

# 民間空港で'72 離着陸者図鑑

## 自衛隊戦闘機など

11月「統合演習」

走ってきた。ついでに園庭が広いので声をかける暇もなかつた」と語ります。

11 青中高文選

離着陸訓練が行われた「自衛隊統合演習」で、輸送機を含めた自衛隊機による空挺への離着陸回数が少なくなったが、2回以上飛んだ日本紙の取材で分かりました。

離着陸訓練が  
行われた空港  
と回数

離着陸訓練が  
行われた空港が  
回数と

同演習では、「对中国」を急頭に、敵基地攻撃能力の行使への反撃を受けるなどして自衛隊基地が使えなくなり、戦闘機を空港に退避させる事態を想定。戦闘機による離着陸訓練や燃料補給を実施しました。使用されたのは岡山空港(岡山市)、大分空港(大分県国東市)、徳之島空港(鹿児島県天城町)、奄美空港(同興奮市)の4カ所です。岡山、大分などでは、市民らが

爆音被害 保育園上空も

戰闘機による訓練は幾回を  
起じて、周辺住民に被害を及  
ぼしめた。西山警署では11  
月15～17日に訓練を実施。空  
港南側の滑走路から約3キ  
ロを走る「曳曳やみの木保  
園園」(庭园)で、午後1時半  
から始まり、午後2時半まで、  
その後数時間は園内の草木に  
火が飛りつけられた。三度も火  
事務職員の東園田一也さん(56)  
は「ものすごく燃え渡り、園庭  
でサッカーボールをして遊んで  
いた子たちが恐怖で早く

「い」と結論を出すが、  
海軍・陸軍の間で連絡が取れず、  
そこで連絡を取るタシキ・トマス・ハドー・カーラー（連続離着艦訓練）  
が実施されました。海軍と陸軍  
訓練を「回避した訓練」から  
(7) 「近づいてからの離せ、  
離さない」へと進化。このま  
かに機知で、オバケレイと  
よの離着艦訓練や飛行艇離着  
訓練なども行われたとして、  
「まさに戦争の準備だ。訓練は  
やるべきこと」と強調します。

香港の軍事利用化に抗議しました。  
離着陸回数の内訳は岡山で  
15回、大分で16回、奄美で18  
回、鹿児島で23回でした。そ  
のうち12または13回戦闘機  
による離着陸は岡山12回、大  
分16回、奄美12回、鹿児島8  
回の14日屋として、「でき  
るだけ知らせない、あくまで秘密  
やり方でひとつ」と慣りま  
す。「戦闘機が真上を飛ぶ日  
が来るとは思わなかつた。空